

令和6年度国民健康保険事業費 納付金の算定結果について

令和6年2月6日

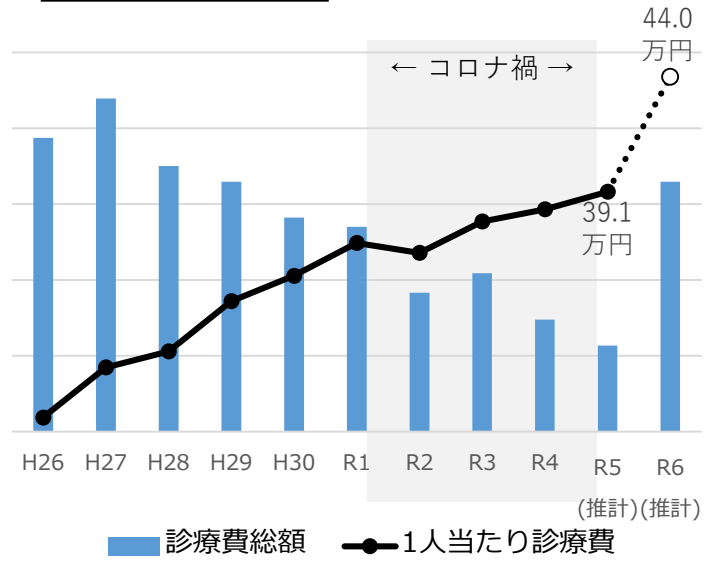
青森県健康福祉部高齢福祉保険課

令和6年度国民健康保険事業費納付金算定結果

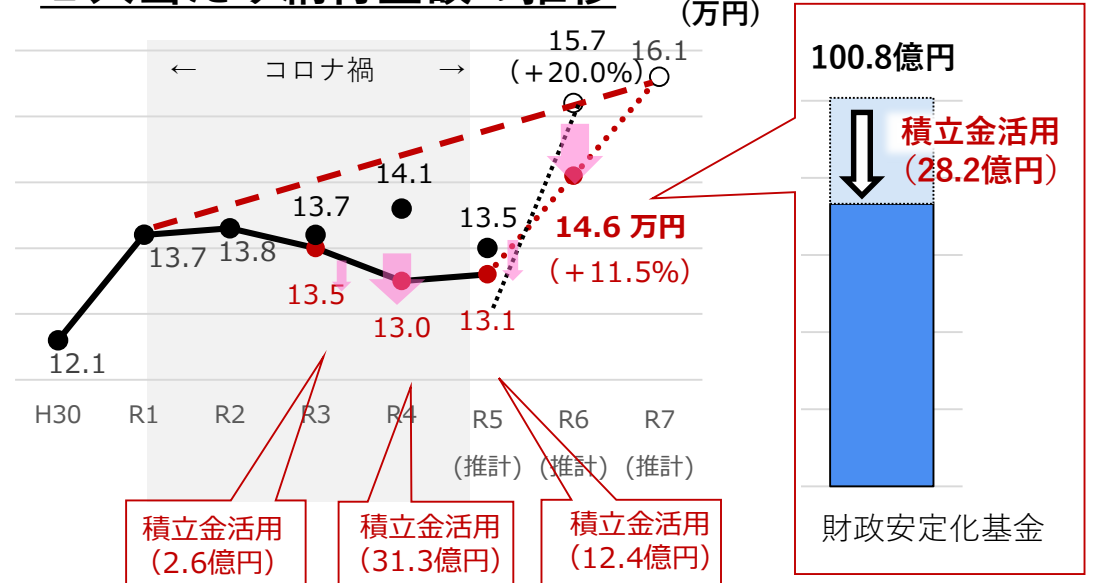
- 診療費について、コロナ禍の影響による受診控え等の影響が剥落し、従来のトレンドに戻ることに伴う増加が見込まれたこと、及び、被保険者数について、昨年度に引き続き団塊の世代の後期高齢者医療への移行による大幅な減少が見込まれることから、令和6年度の納付金は増加の方向。
- 機械的に算出すると、総額は399.3億円(前年度比44.9億円増、**12.58%増**)、1人当たり157,465円(前年度比26,257円増、**20.01%増**)。
- ただし、コロナ禍の影響剥落によるトレンド変化が市町村国保財政に及ぼす影響を平準化(2か年度に分けて反映)するため決算剰余金を28.2億円活用することで、総額371.1億円(前年度比16.7億円増、**4.71%増**)、1人当たり146,347円(前年度比15,139円増、**11.54%増**)とした。

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			剰余金活用前		剰余金活用後	
				前年度比		前年度比
1人当たり診療費	396,262円	392,327円	439,733円	12.08%	439,733円	12.08%
一般被保険者数	299,104人	270,089人	253,608人	▲6.10%	253,608人	▲6.10%
納付金総額	363.0億円	354.4億円	399.3億円	12.58%	371.1億円	4.71%
1人当たり納付金額	129,951円	131,208円	157,465円	20.0%	146,347円	11.54%

診療費の推移



1人当たり納付金額の推移



令和6年度国民健康保険事業費納付金算定結果

・ 各保険者及び区分ごとの算定結果は下記のとおり **（総額371.1億円）**。

保険者名	医療給付費分			後期高齢者支援金等分			介護納付金分			合計			1人当たり		
	令和5年度	令和6年度	前年比	令和5年度	令和6年度	前年比	令和5年度	令和6年度	前年比	令和5年度	令和6年度	前年比	令和5年度	令和6年度	前年比
青森県	23,360,551,354	24,655,075,856	5.5%	8,948,983,088	8,904,182,708	▲0.5%	3,128,356,804	3,555,405,385	13.7%	35,437,891,246	37,114,663,949	4.7%	131,208	146,347	11.5%
青森市	4,441,836,050	4,553,636,997	2.5%	1,704,611,364	1,651,730,018	▲3.1%	555,606,900	619,160,351	11.4%	6,702,054,314	6,824,527,366	1.8%	125,319	137,705	9.9%
弘前市	3,133,664,150	3,401,772,505	8.6%	1,193,503,930	1,234,501,825	3.4%	446,245,151	518,495,986	16.2%	4,773,413,231	5,154,770,316	8.0%	129,053	145,813	13.0%
八戸市	3,848,989,862	3,992,833,439	3.7%	1,439,179,673	1,408,692,939	▲2.1%	463,189,685	518,259,449	11.9%	5,751,359,220	5,919,785,827	2.9%	134,168	146,715	9.4%
黒石市	635,431,876	679,061,171	6.9%	248,507,154	248,904,064	0.2%	93,818,737	103,988,910	10.8%	977,757,767	1,031,954,145	5.5%	127,345	145,839	14.5%
五所川原市	1,051,283,871	1,117,224,246	6.3%	411,236,770	404,925,150	▲1.5%	153,468,089	168,325,921	9.7%	1,615,988,730	1,690,475,317	4.6%	127,625	143,091	12.1%
十和田市	1,117,373,034	1,164,180,147	4.2%	438,718,772	429,288,596	▲2.1%	144,335,987	168,156,567	16.5%	1,700,427,793	1,761,625,310	3.6%	134,570	149,926	11.4%
三沢市	700,973,514	740,944,581	5.7%	264,267,547	264,013,748	▲0.1%	89,156,575	101,184,940	13.5%	1,054,397,636	1,106,143,269	4.9%	143,241	158,951	11.0%
むつ市	928,062,422	999,412,683	7.7%	368,538,204	363,576,583	▲1.3%	120,970,126	141,628,592	17.1%	1,417,570,752	1,504,617,858	6.1%	125,438	144,800	15.4%
平内町	414,273,397	465,384,135	12.3%	129,888,794	155,834,890	20.0%	55,540,051	75,320,200	35.6%	599,702,242	696,539,225	16.1%	183,789	230,033	25.2%
今別町	51,324,080	51,512,245	0.4%	19,432,906	18,330,434	▲5.7%	5,080,100	5,919,358	16.5%	75,837,086	75,762,037	▲0.1%	119,428	120,448	0.9%
蓬田村	82,747,912	89,277,001	7.9%	27,337,519	31,673,563	15.9%	11,571,873	15,186,933	31.2%	121,657,304	136,137,497	11.9%	153,414	191,473	24.8%
鱒ヶ沢町	237,026,367	238,688,804	0.7%	92,147,215	86,837,785	▲5.8%	35,719,440	37,961,851	6.3%	364,893,022	363,488,440	▲0.4%	124,198	139,268	12.1%
深浦町	165,977,766	177,808,792	7.1%	64,494,146	64,503,031	0.0%	24,390,409	28,393,231	16.4%	254,862,321	270,705,054	6.2%	123,003	135,488	10.2%
西目屋村	25,283,436	27,287,906	7.9%	9,217,022	9,679,200	5.0%	3,432,554	4,065,502	18.4%	37,933,012	41,032,608	8.2%	129,024	138,624	7.4%
藤崎町	304,987,276	338,995,364	11.2%	119,389,656	123,156,123	3.2%	45,502,022	54,795,133	20.4%	469,878,954	516,946,620	10.0%	130,813	149,579	14.3%
大鰐町	179,856,064	193,642,109	7.7%	68,995,968	70,043,153	1.5%	25,820,285	28,098,832	8.8%	274,672,317	291,784,094	6.2%	123,061	140,281	14.0%
田舎館村	142,031,444	158,322,543	11.5%	51,947,821	58,236,030	12.1%	19,638,527	23,639,579	20.4%	213,617,792	240,198,152	12.4%	122,487	148,637	21.3%
板柳町	313,753,425	352,661,596	12.4%	130,712,841	133,063,753	1.8%	53,322,075	61,422,496	15.2%	497,788,341	547,147,845	9.9%	126,793	144,138	13.7%
中泊町	225,818,911	247,360,013	9.5%	88,075,035	91,714,339	4.1%	34,190,725	35,516,620	3.9%	348,084,671	374,590,972	7.6%	124,851	140,244	12.3%
鶴田町	288,031,419	319,315,620	10.9%	116,440,540	118,656,058	1.9%	48,605,185	57,488,513	18.3%	453,077,144	495,460,191	9.4%	123,758	142,825	15.4%
野辺地町	234,653,794	242,408,352	3.3%	89,000,660	86,468,221	▲2.8%	28,436,817	31,984,111	12.5%	352,091,271	360,860,684	2.5%	128,735	142,520	10.7%
七戸町	305,288,411	311,603,185	2.1%	115,646,402	109,872,541	▲5.0%	36,208,409	37,772,055	4.3%	457,143,222	459,247,781	0.5%	139,799	149,543	7.0%
六戸町	230,501,407	262,230,858	13.8%	90,842,683	95,226,861	4.8%	30,538,504	35,446,688	16.1%	351,882,594	392,904,407	11.7%	147,974	160,566	8.5%
横浜町	117,230,754	118,063,741	0.7%	43,791,396	42,295,981	▲3.4%	17,724,474	18,311,011	3.3%	178,746,624	178,670,733	▲0.0%	149,329	160,531	7.5%
東北町	374,542,861	380,588,620	1.6%	140,891,506	135,375,013	▲3.9%	49,706,832	56,470,693	13.6%	565,141,199	572,434,326	1.3%	143,838	155,807	8.3%
六ヶ所村	169,749,954	181,673,124	7.0%	64,022,594	64,401,925	0.6%	21,757,855	26,741,184	22.9%	255,530,403	272,816,233	6.8%	158,223	177,846	12.4%
大間町	135,120,813	152,705,076	13.0%	53,079,345	54,597,238	2.9%	19,823,591	23,699,591	19.6%	208,023,749	231,001,905	11.0%	137,491	163,137	18.7%
東通村	134,351,607	146,182,719	8.8%	52,650,800	52,952,161	0.6%	20,862,614	24,122,048	15.6%	207,865,021	223,256,928	7.4%	131,477	143,481	9.1%
風間浦村	39,510,897	39,793,639	0.7%	15,423,618	14,400,272	▲6.6%	5,595,940	6,667,464	19.1%	60,530,455	60,861,375	0.5%	126,105	134,056	6.3%
佐井村	49,294,949	49,253,070	▲0.1%	18,254,652	17,613,981	▲3.5%	6,237,805	7,038,741	12.8%	73,787,406	73,905,792	0.2%	134,403	147,812	10.0%
三戸町	207,514,766	213,657,114	3.0%	81,220,687	77,728,395	▲4.3%	31,568,156	35,980,842	14.0%	320,303,609	327,366,351	2.2%	130,683	148,331	13.5%
五戸町	337,083,456	348,489,511	3.4%	126,863,471	125,048,514	▲1.4%	42,723,745	47,415,979	11.0%	506,670,672	520,954,004	2.8%	131,671	145,274	10.3%
田子町	118,246,079	119,282,756	0.9%	45,797,998	43,580,742	▲4.8%	17,215,430	19,020,074	10.5%	181,259,507	181,883,572	0.3%	127,828	144,582	13.1%
南部町	358,235,939	370,631,622	3.5%	136,842,088	134,585,344	▲1.6%	46,931,073	54,881,873	16.9%	542,009,100	560,098,839	3.3%	129,358	140,411	8.5%
階上町	271,212,289	267,885,414	▲1.2%	104,480,483	97,394,483	▲6.8%	32,671,578	34,319,871	5.0%	408,364,350	399,599,768	▲2.1%	137,868	146,696	6.4%
新郷村	57,908,760	63,068,493	8.9%	22,633,917	23,041,699	1.8%	7,813,434	8,524,769	9.1%	88,356,111	94,634,961	7.1%	138,925	145,146	4.5%
つがる市	731,612,429	774,821,658	5.9%	295,904,609	290,022,876	▲2.0%	114,721,254	127,021,413	10.7%	1,142,238,292	1,191,865,947	4.3%	132,818	146,457	10.3%
外ヶ浜町	160,092,616	160,704,053	0.4%	58,474,399	55,873,018	▲4.4%	22,480,856	23,735,213	5.6%	241,047,871	240,312,284	▲0.3%	148,703	161,175	8.4%
平川市	585,997,902	659,259,841	12.5%	229,614,878	241,083,014	5.0%	85,178,272	102,252,759	20.0%	900,791,052	1,002,595,614	11.3%	125,668	144,051	14.6%
おいらせ町	453,675,395	483,451,113	6.6%	176,904,025	175,259,147	▲0.9%	60,555,669	66,990,042	10.6%	691,135,089	725,700,302	5.0%	137,212	154,536	12.6%

令和6年度国民健康保険事業費納付金算定方法（考え方）

- ・納付金の算定方法（考え方）は青森県国民健康保険運営方針に規定に基づく。

算定方式

- ・本県において最も多くの被保険者が適用を受けている**3方式**（所得割・均等割・平等割）とする。

医療費指数反映係数 α

- ・各市町村の医療費指数をどの程度納付金の配分に反映させるかを調整する係数（ $0 \leq \alpha \leq 1$ ）であり、 $\alpha = 1$ の時は医療費指数が納付金に全て反映され、 $\alpha = 0$ の時は医療費指数が反映されないこととなる。
- ・本県においては令和7年度まで段階的に $\alpha = 0$ とすることとしており、令和6年度は $\alpha = 0.2$ とする。

所得係数 β

- ・各市町村の所得水準をどの程度納付金の配分に反映させるかを調整する係数であり、全国平均を1とした場合の本県の所得水準を示すものである。
- ・本県においては、各市町村の負担能力に応じた納付金負担とする観点から、ガイドラインにおいて示された原則どおり、 $\beta =$ 青森県の所得水準として算定する。
- ・ $\beta = 0.79$ …より小さくすると、所得水準の高い市町村が納付金額が少なくなる（低い市町村は多くなる）。

高額医療費の調整（1件80万円超レセプト）

- ・小規模市町村において著しく高額な医療費が発生した場合のリスクの緩和を図る観点から、1件80万円超の高額医療費のうち、80万円を超える部分については、**共同負担**とする。

保険者努力支援交付金（県分）の取扱い

- ・医療費適正化や収納率の向上等、市町村ごとに差異がある取組について、インセンティブを働かせることを通じて県全体の底上げを図っていく必要があることから、保険者努力支援制度（市町村分）の評価結果に基づく配分を行う。

令和6年度国民健康保険事業費納付金算定方法（考え方）

- ・国通知に基づき、下記のとおり令和5年度算定からの変更点がある。

診療費の推計

- ・被保険者1人当たりの診療費の推計は、直近の実績と過去の伸び率を使用する。
- ・令和2年～令和4年の新型コロナの影響を避けるため、令和元年度の実績を基礎として、複数年度（平成26年度から5年）の伸び率により推計する。

被保険者数の推計（令和5年度から変更なし）

- ・減少率が年々増加していることや、令和5年度末に全ての団塊の世代が後期高齢者医療に移行することを踏まえ、国から提供されている「コーホート要因法を用いた被保険者数の推計ツール」の「3年トレンド」を採用し、被保険者数を推計する。

特例交付金（暫定措置）

- ・国保改革前後の激変緩和措置として財源が確保されていたものであるが、廃止となった。
※減額相当額は普通調整交付金の拡充に振り替えられる。

特別調整交付金による追加激変緩和措置

- ・国保改革前後の激変緩和措置として財源が確保されていたものであるが、廃止となった。

流行初期医療確保拠出金等

- ・国通知において、「流行初期医療確保拠出金は仮に流行初期医療確保措置を講ずる場合でも医療給付費の減少を賄う性質のものであり、納付金額等を増加させるものではないこと、また流行初期医療確保関係事務費拠出金については、通常、微小であって納付金等には影響しない程度であることが想定されるため、見込まないこととして差し支えない。」とされていることから、見込まないこととする。

出産育児交付金

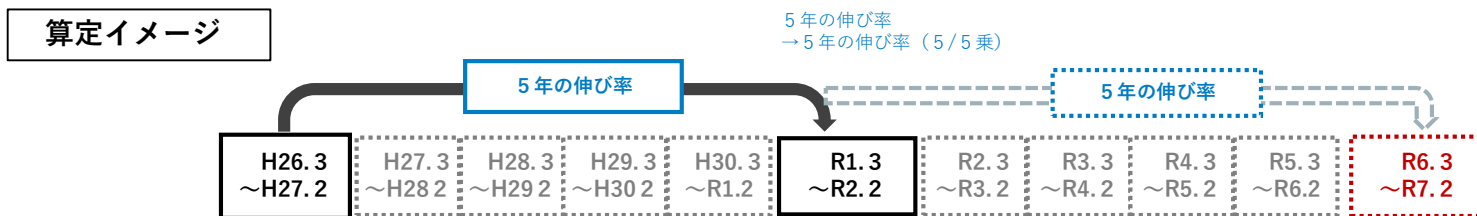
- ・令和6年4月から、後期高齢者医療制度が出産育児一時金に要する費用の一部を支援する仕組みが導入される予定であり、後期高齢者支援金等の額から概算出産育児交付見込額について減算する。

令和6年度の診療費推計方法

- 国が示す推計方法による。
- 負担区分別（70歳未満一般、未就学児、70歳以上一般、70歳以上現役並所得）の「被保険者1人当たり診療費推計」×「被保険者数推計」×「給付率推計」

1 被保険者1人当たり診療費推計

令和2年～令和4年の新型コロナの影響を避けるため、令和元年度の実績を基礎として、平成26年度からの複数年度（5年）の伸び率により推計した。



2 被保険者数推計

コーホート要因法（※）による被保険者数推計を用いる。

※自然増（出生・死亡）及び純移動率（資格取得・喪失）の将来値（仮定）に基づき推計する方法。

なお、年間の移動率を算定する方法として、とくに団塊の世代が大きく影響すると予想されることから、前年度の減少率に最も近い推計値となった3年トレンドを採用した。

算定イメージ

「推計被保険者数」
(t + 1年度) 年内平均の
男女別被保険者数

=

「基準被保険者数」
t年度3月31日時点の男女別n歳被保険者数
と(n - 1)歳被保険者数の平均値

×

「移動率」
過去3年の移動率における3年平均

令和6年度の診療費推計結果

- 推計結果は下記のとおりである（総額1,115.2億円、1人当たり44.0万円）。
- コロナ以前のトレンドに戻ることを見込む推計であるため、総額、1人当たりとも前年度比で大きく増加となった。

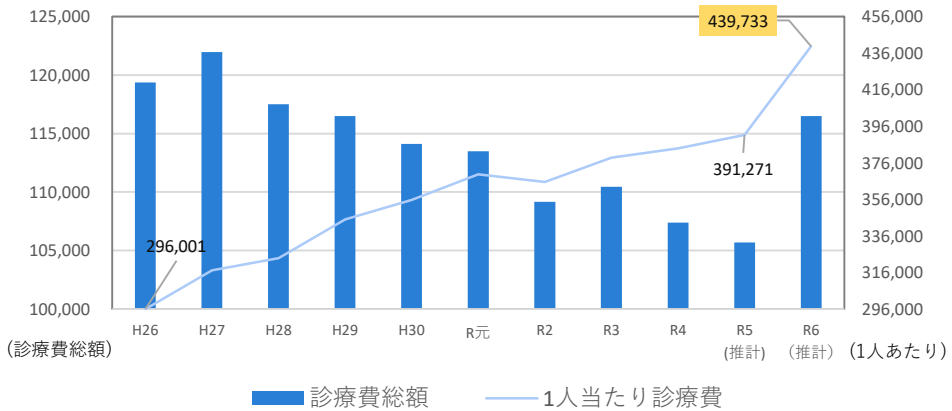
1 負担区分別診療費総額推計結果

年度	令和5年度算定 (H29～R3の伸び率を使用)			令和6年度算定(H26～R1の伸び率を使用)		
	区分	被保険者数 (人)	1人当たり診療費 (円)	総額 (円)	被保険者数 (人)	1人当たり診療費 (円)
70歳未満一般	189,791	346,520	65,766,440,514	177,789	399,896	71,097,093,277
未就学児	4,517	184,354	832,728,146	4,315	250,435	1,080,629,061
70歳以上一般	73,074	514,836	37,621,125,172	68,775	547,840	37,677,726,680
70歳以上現役並	2,707	538,462	1,457,616,929	2,729	609,833	1,664,233,171
合計	270,089	392,341	105,963,241,120	253,608	439,733	111,519,682,189
令和5年度比	-	-	-	▲6.10%	12.08%	5.24%

2 診療費・被保険者数の推移 (参考)

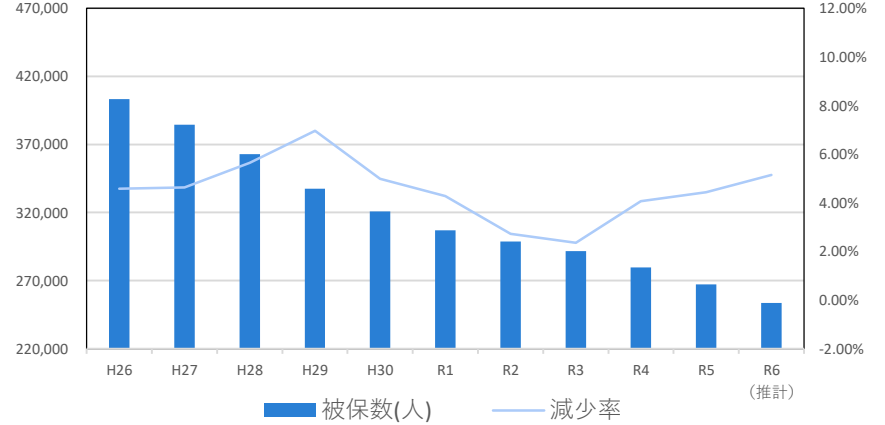
診療費総額・1人当たりの診療費推移

※R4まで：事業年報実績数値



被保険者数の推移・減少率

※R4まで：事業月報9月末
R5年度：事業月報8月末
R6年度：8月末値推計



令和6年度の納付金総額の算定

- 納付金総額及び市町村に配分する納付金から減算する公費等について、国通知に基づき下記のとおり算入した（**総額800.7億円**）。

1 国交付金等（360.3億円）

公費	算入額(千円)	概要
療養給付費等負担金等	24,239,936	療養の給付等の保険給付費に対する国庫負担金
国・普通調整交付金	9,617,934	都道府県間の財政力格差を調整するための国庫負担金
国・特別調整交付金 (県分：市町村再配分)	146,839	子ども被保険者による財政影響（20歳未満被保険者数）に応じて市町村に再配分
保険者努力支援制度（県分）	938,263	R6保険者努力支援制度（市町村分）の評価結果に基づき、市町村に再配分
高額医療費負担金	1,030,806	高額な医療費（1件80万円超）に対する国庫負担金
特別高額医療費共同事業負担金	49,267	著しく高額な医療費（1件420万円超）に対する国庫負担金
出産育児交付金	2,963	出産育児一時金の一部に対する国庫負担金

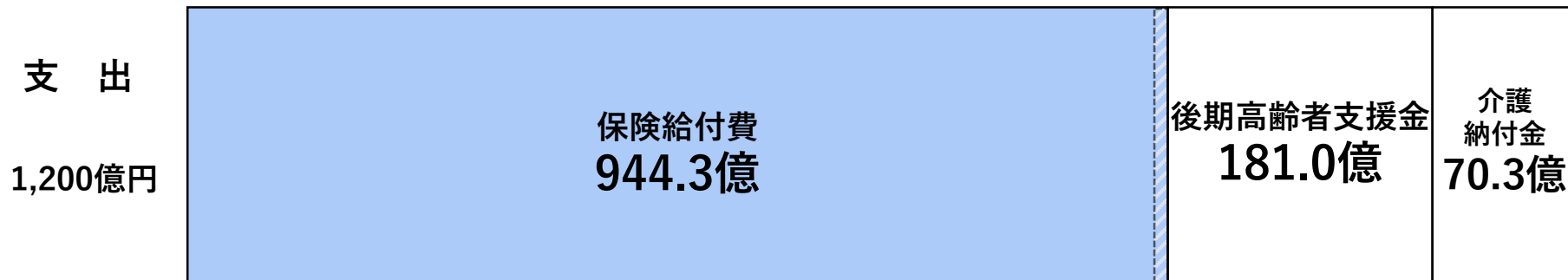
2 県交付金等（55.4億円）

公費	算入額(千円)	概要
県繰入金（1号分）	4,544,988	
高額医療費負担金	1,030,806	高額な医療費（1件80万円超）に対する負担金

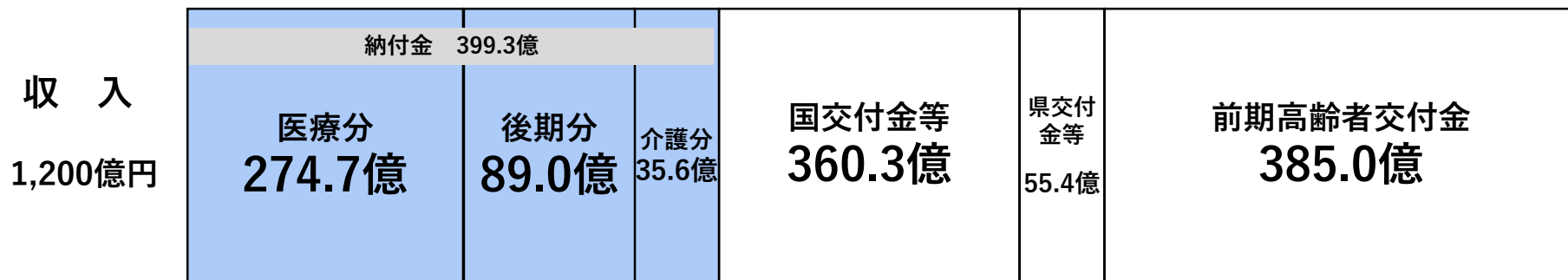
3 前期高齢者交付金（385.0億円）

令和6年度の県全体で必要な納付金額算定結果

- 支出（保険給付費等）の見込額から、収入（公費等）を控除し、県全体の納付金額を算定した。



※診療報酬の審査支払手数料は、療養給付費と同様の伸び率により推計した。
青森県国民健康保険団体連合会が定める令和6年度の審査支払手数料の単価は99.80円。



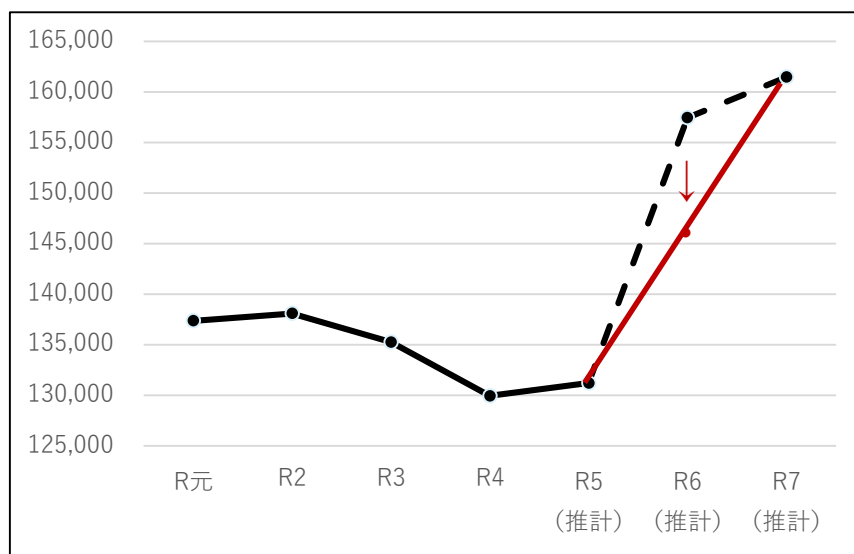
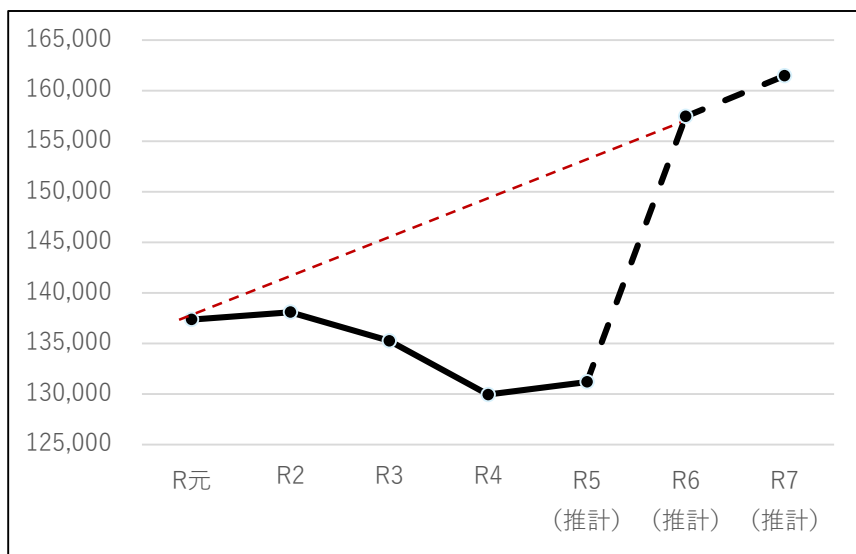
※白い項目（後期高齢者支援金、介護納付金等）は、国が示す仮係数に基づき計上。

減算に充当する決算剰余金額の算定

- 令和6年度1人当たり納付金額の急増を緩和するため、決算剰余金を活用し納付金の減算に充当。

1 減算に充当する決算剰余金額の考え方

- 直近5か年の1人当たり納付金額の伸び率が継続すると仮定し、令和7年度1人当たり納付金額が161,485円となると推計。
- 令和6～7年度の2か年で①で推計した納付金額となるよう令和6年度1人当たり納付金額を設定すると146,347円となる。



2 充当する決算剰余金額の算定

- 令和6年度1人当たり納付金額157,465円を146,347円に減算するためには、1人当たり11,118円納付金の減算をする。
- 令和6年度の被保険者数を253,608人と推計していることから、 $11,118円 \times 253,608人 = 2,819,613,744円$ 。

⇒ 令和6年度は決算剰余金2,819,613,744円を納付金減算に充当する。

参 考

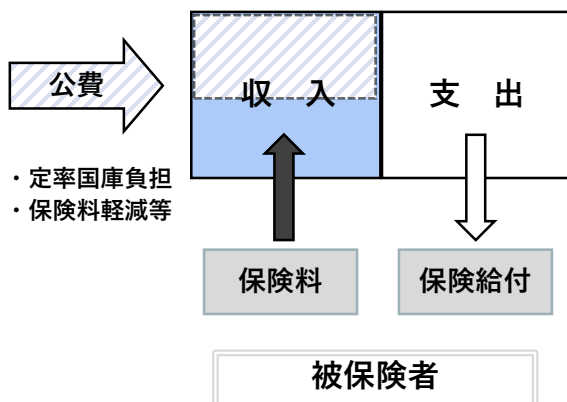
制度改革後（H30～）の国保財政の仕組み

- 都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村ごとの**国民健康保険事業費納付金**の額の決定や、保険給付に必要な費用を全額、市町村に対して支払う（保険給付費等交付金の交付）ことにより、国保財政の「入り」と「出」を管理する。
- 市町村は都道府県が市町村ごとに決定した納付金に見合った保険料を設定、徴収して都道府県に納付する。

改革前

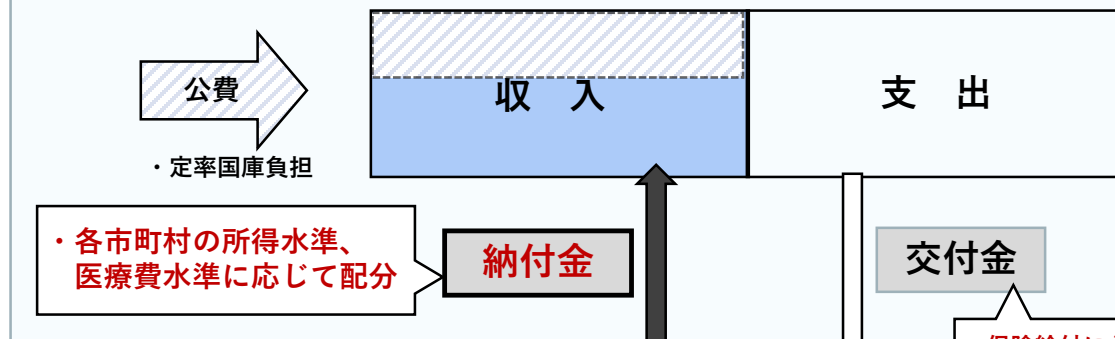
- 市町村が個別に運営
- 制度の構造的な課題があった（所得水準の低さ、医療費水準の高さ等）

市町村の国保特別会計

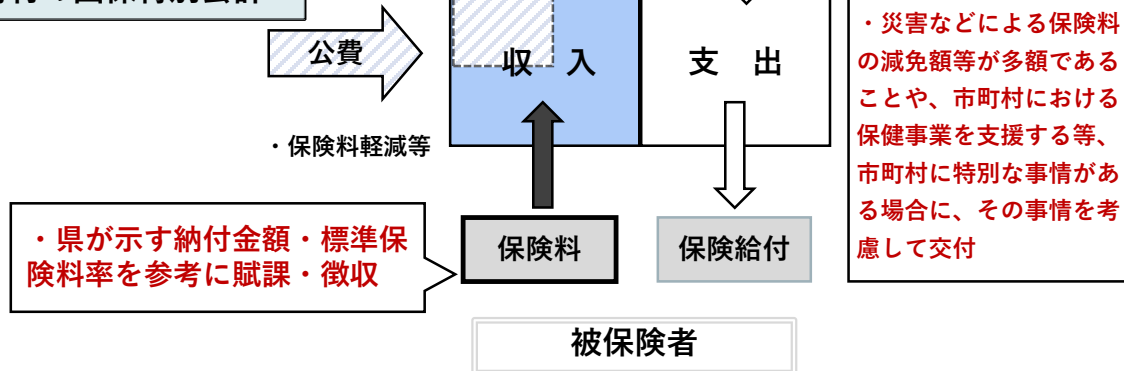


改革後

都道府県の国保特別会計



市町村の国保特別会計



国保事業費納付金算定のイメージ

市町村が県に納める納付金は、県全体で必要となる納付金総額に、各市町村の所得シェアや被保険者数シェア、医療費水準などを反映させて算定する

県全体の納付金算定

- 支出（医療給費等）の見込額から、収入（公費等）を控除し、県全体の納付金総額を算定する

応能分と応益分に按分 ($\beta : 1$)

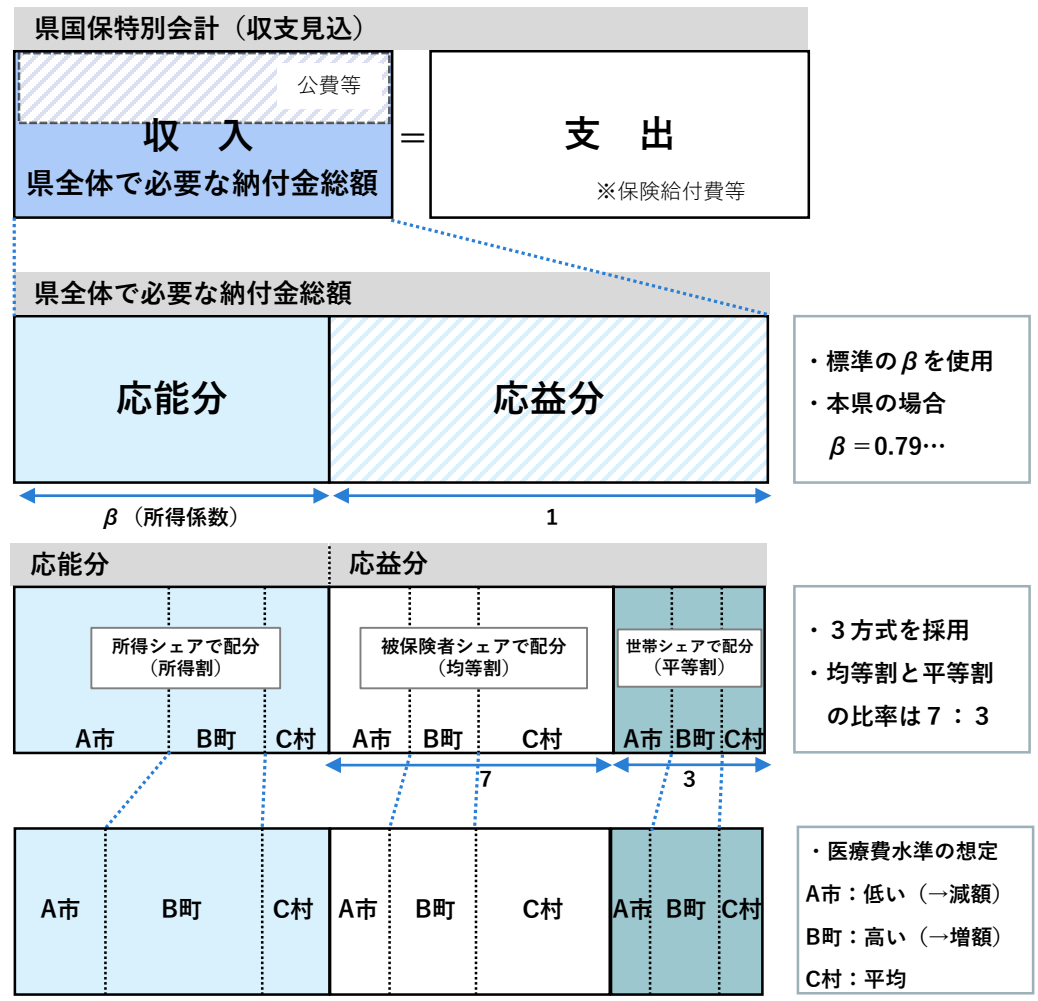
- 納付金総額を所得に応じて配分する応能分と、被保険者数・世帯数に応じて配分する応益分に按分

市町村ごとの納付金算定

- 応能分は所得シェアに応じて配分
- 応益分は被保険者数シェアと世帯数シェアに応じて配分

医療費水準を反映 ($\alpha = 0.2$)

- 医療費水準が低い場合は減額
- 医療費水準が高い場合は増額
- 医療費指数反映係数 α で医療費水準反映させる程度を調整



標準保険料率算定のイメージ

- 県が算定した納付金に市町村独自の事業（保健事業や任意給付等）に要する経費や、市町村に直接交付される公費等の収入を加減算し、保険料総額を算定し、これを賦課方式に当てはめて算定する。

市町村の
納付金総額
を算定

- 医療費水準反映後

保険料総額
を算出

- 保健事業、出産育児諸費、葬祭諸費等（経費）を加算
- 保険者支援制度、特定健康診査等負担金、財政安定化支援事業補助金等（収入）を減算

調整後
保険料総額
を算出

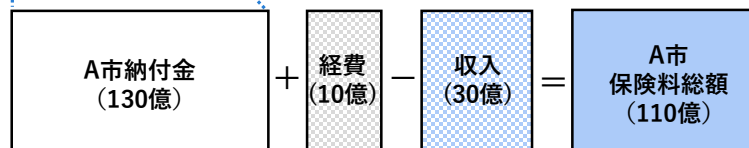
- 標準的な収納率により割り戻す
- 収納率は、保険者規模が5万以上10万人未満の市、5万人未満の市、町村の3区分

応能分と
応益分に
按分

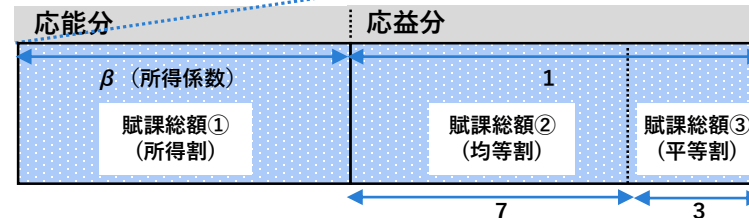
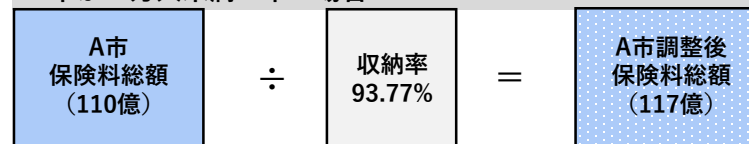
- 調整後保険料総額を所得に応じて配分する応能分と、被保険者数・世帯数に応じて配分する応益分に按分

標準保険
料率を算出

- 賦課総額をもとにそれぞれ所得割率、均等割額、平等割額（標準保険料率）を算出



A市が5万人未満の市の場合



- 3方式を採用
- 均等割と平等割の比率は7:3

所得割率 ① ÷ 所得総額	均等割額 ② ÷ 被保険者数	平等割額 ③ ÷ 世帯数
○%	○円	○円